

協議会だより

DHA・EPA協議会
〒151-0062
東京都渋谷区元代々木町 32-7
(財)日本水産油脂協会新館内
TEL & FAX: 03-3469-6931
E-mail: dha_epa@par.odn.ne.jp

ハリマ食品株式会社 山根 耕治

C世代が拓く新しい世界

昨年を振り返ると、3月11日の東日本大震災の発生と、同時に起こった原子力発電所の爆発事故により、日本の国内は未曾有の混乱に見舞われました。原子力発電所の安全性と存在価値についての議論が沸き立ち、定期点検で停止した発電所の再稼働は、大変困難な状況になっているのは周知の通りです。このため、今冬はもとより今夏の電気の供給に対して、特に関西圏では懸念が生じております。

また、タイの洪水による部品の供給不足、ヨーロッパの経済不安によるユーロ安と円高の加速、株価の低迷など、グローバルに展開している日本企業にとっては今年も引き続き厳しい状況です。

さらに、政治の世界でも永く続いた独裁政治の終焉や、米国、ロシア、中国、北朝鮮、韓国なども大統領選挙や交代により、新しい時代に入ります

このような世界的に不安定で不況が続く中で、新しい時代をリードするのはどういう人たちか、ということが注目されてきました。米国を中心に、「C世代」(ジェネレーション C)という人たちが脚光を浴びてきました。今年から、日本経済新聞に連載されています。

「C世代」の人々は、コンピューター(Computer)を傍らに育ち、ネットで知人とつながり(Connected)、コミュニティー(Community)を重視する。変化(Change)をいとわず、自分流を編み出す(Create)。ひとによっては、コンテンツ(Content)、協力(Collaboration)、貢献(Contribute)、四角ばらない(Casual)、の意味も含まれていると述べています。

携帯のPCを傍らに暮らす「C世代」は、世界各地で多様化の様相を見せながら進化し、当初は10代後半から20代にかけての若者を中心としたソーシャルメディアから生みだされましたが、現在は特定の年代だけに限定されるものではなく、40代から50代、さらには60代の人々にも浸透してきているようです。近年のスマートフォンの普及、Facebookを始めとするソーシャルメディアの普及による、グローバルな情報の伝達は、すさまじいものがあります。新しい形で世界の課題を提起し、少しでも解決していくための、大きな原動力になるとも思われています。

DHA・EPA協議会も、昨年にHPを立ち上げました。これを活用して、これからは当協議会の活動についても、国内外のC世代の人々に広く浸透させ、C世代を通じて普及発展させることもできると思います。新しい年を迎えて、よりグローバルな視点での活動が期待されますが、もうすでに拡大しているかも知れません。当協議会の発展的な年になるように期待しています。

《シンポジウム「あきらめない！アトピーとどう向き合うか」のご案内》

平成10年にDHA高度精製抽出技術研究組合との共催講演会でご講演いただいた、香川県高松市民病院の渡辺俊之先生のアトピー性皮膚炎に関するご講演が、以下のとおり開催されます。

日時：2011年1月28日(土)13:00-15:30(開場 12:30)

開場：イイノカンファレンスセンター Room A

主催：内外薬品株式会社 後援：毎日新聞社

抽選で280名様ご招待／参加料無料◇応募締め切り：1月16日(月)必着

お問い合わせ：毎日企画サービス「アトピーとどう向き合うか」事務局 TEL: 03-3212-2271

参加申込・詳細については右記のサイトをご覧ください。 <https://www.mainichi-ks.co.jp/form/akiramenai1201/>

《幹事会のうごき》

平成23年12月8日(木)15:00~17:00に(財)日本水産油脂協会新館において平成23年度第8回幹事会が開催された。

- ・総会講演会について、どのような内容で開催するか検討した。
- ・事務局より、本年度収支見込みについて大まかな報告があった。